

# 梯川かわまちづくり構想について



**命を守る防災減災。  
そして自然と共生する  
生活空間**

水辺空間は、キャンプやスポーツなどで集い楽しみ、多くの人々で賑わっています。そして、水害など自然災害のリスクも学べる場所になっています。

# かわまちづくり支援制度

KAWAMACHIDUKURI APPROACH

河川管理者（国土交通省）は、支援制度に登録された「かわまちづくり計画」に基づき、次に掲げる「ソフト施策」、「ハード施策」を行う。

## 1. ソフト施策

河川管理者は、推進主体の柔軟な提案・発想を尊重し、次の項目に積極的に取り組む。

- 一 推進主体と連携し、「かわまちづくり」の実現に向けて必要となる調査・検討を実施
- 二 全国の良好な整備事例やその後の活用について、推進主体に情報を提供
- 三 地域活性化の観点からオープンカフェやドローンポート、地域が主体となって実施するイベント施設の設置等、河川空間を活かした賑わい創出に寄与し、地域のニーズに対応した河川敷地の多様な利用を可能とするため、準則22による都市・地域再生等利用区域の指定等を支援
- 四 河川利用者の安全確保に向けた川の指導者の安全講習等の受講、啓発活動等を支援

## 2. ハード施策

河川管理者は、まちづくりと一体となった治水上の安全・安心に寄与する河川管理施設であるとともに、河川空間を活用し賑わいを創出することで、地域活性化に寄与する河川管理施設の整備及びそれと一体となった生物の生息・生育・繁殖の場の保全・創出のための河道整備を、事業着手後、概ね5か年で積極的に推進する。

# 梯川かわまちづくり計画登録に向けた 小松市の基本構想

## ◆ 中心市街地と歴史文化施設の回遊性向上

## ◆ カヌーやキャンプなど気軽にアウトドア体験ができる空間の創出

### ※ 回遊性の向上

回遊性の向上は人々の移動を促し、都市の滞在時間を増加させ、消費活動をより活発化させることから、都市中心部の賑わいと消費の両面において大きく寄与することが可能です。



こまつシェアサイクル  
(こまつシェアサイクル事務局HPより)



三条ミズベリング  
(新潟県三条市提供)

**中央まちなかエリア**を中心に、

①下流の**歴史文化エリア** ②上流の**アウトドア利用エリア**を設定。

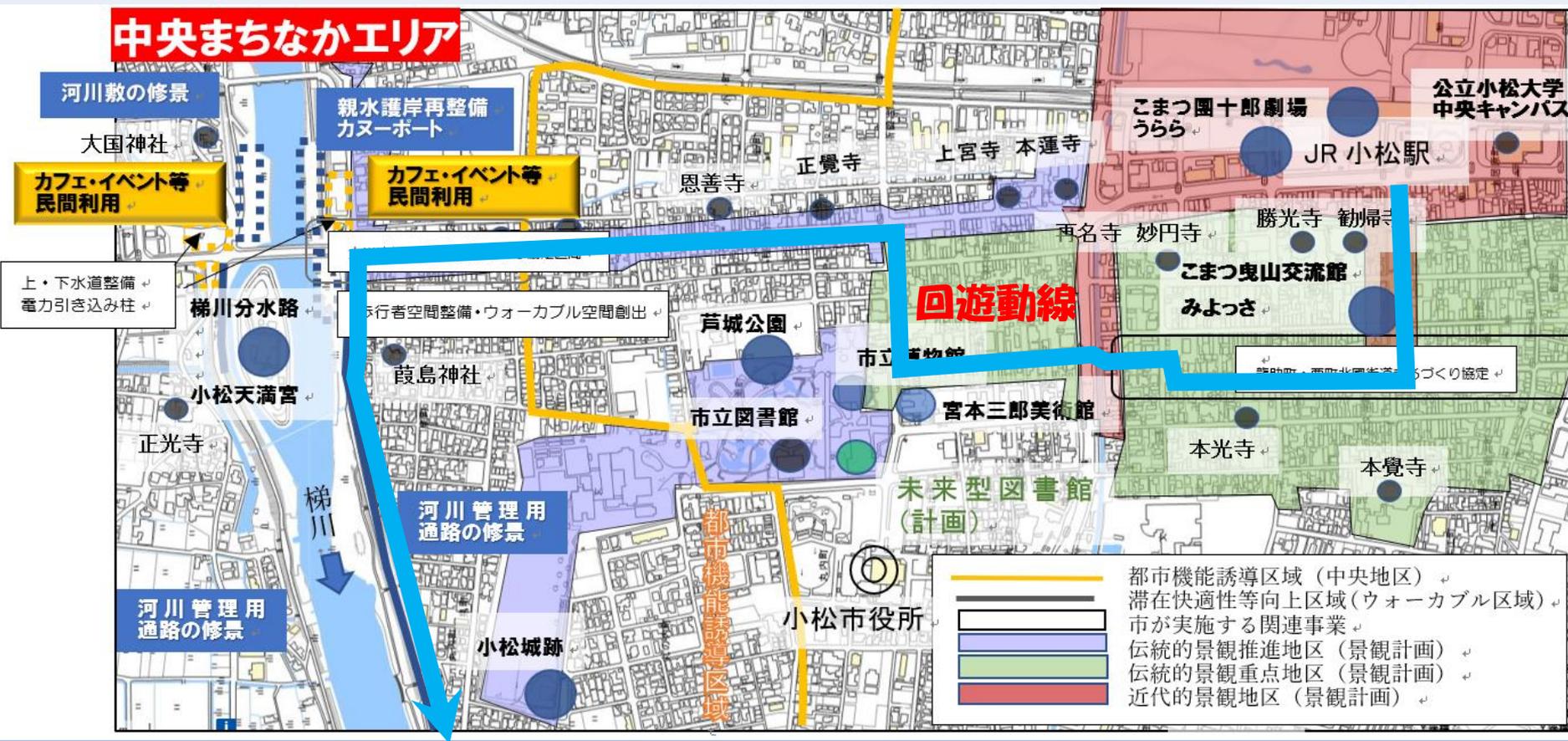
下流へは自転車で、上流へはカヌーなどで自由に往来が可能とします。



回遊性を向上させ賑わいを創出するためには、**民間事業者の協力**が欠かせません。

そこで、国や市の公共と民間事業者の役割を明確にし、かわまちづくりを進めます。

令和6年3月16日北陸新幹線小松駅開業により新幹線を利用して小松市を訪れる人が増加しており、まちなかと周辺の歴史文化施設の人流の動線を考慮し、**カフェなどの休憩施設**や**トイレなどの整備**を民間事業者と協力して行います。



令和5年度から小松市内で**シェアサイクル**の利用がはじまり、中心市街地から気軽に移動ができます。

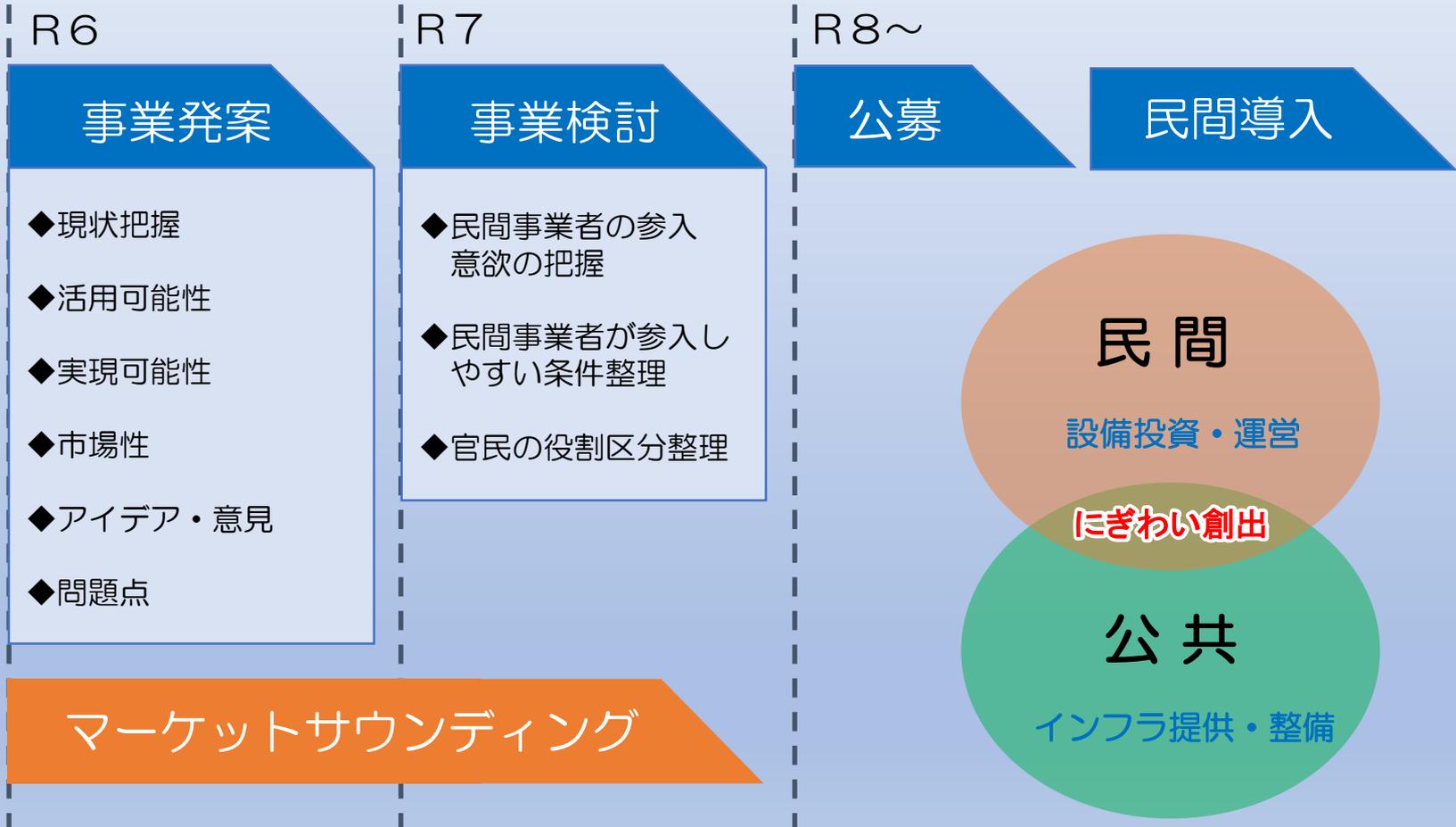
緩やかな流れの特性を活かし**カヌー**や**SUP**など水上利用も期待されます。



# 下流 歴史文化エリア



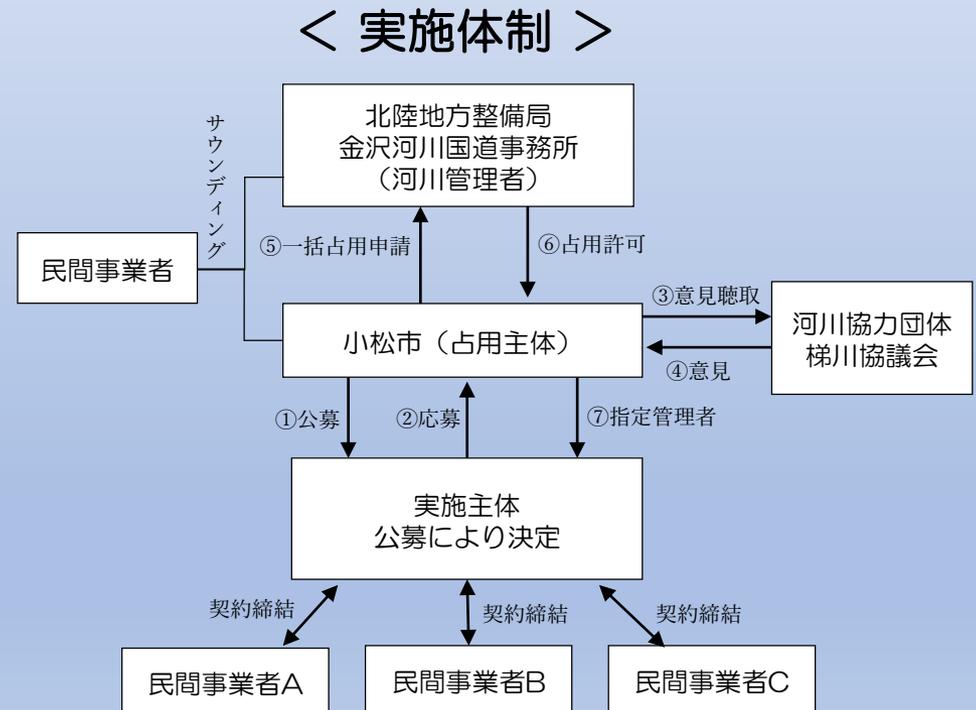
# 梯川かわまちづくりのスケジュール(案)

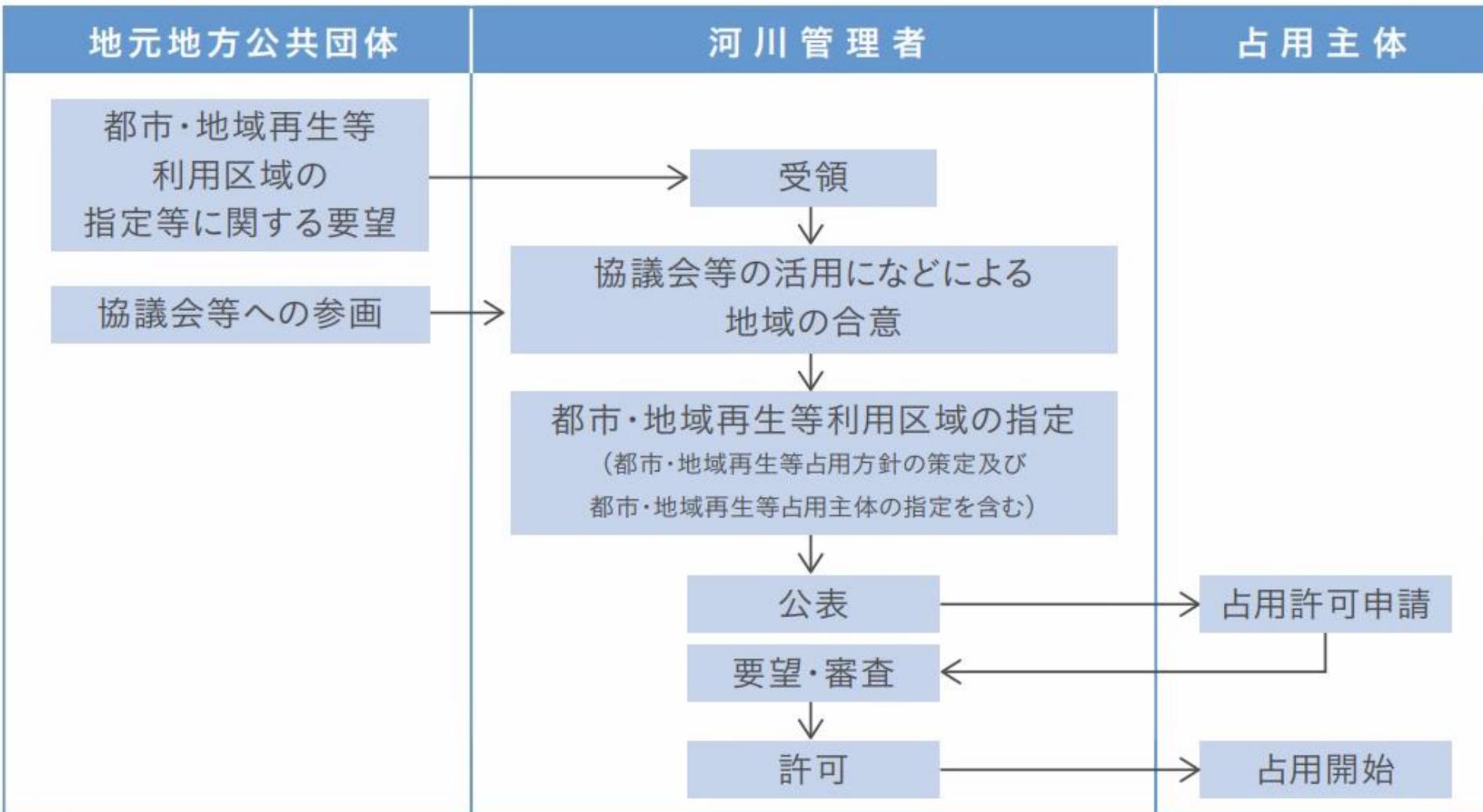


# 梯川かわまちづくりの持続的な運営

- マーケットサウンディング調査結果 ⇒ 梯川協議会の意見聴取
- 公募により選定された民間事業者の事業提案 ⇒ 梯川協議会との意見交換を行う場

回数	主な議題
第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ミズベリング会議を市民と民間事業者において開催</li> <li>• 民間事業者からの梯川活用提案について意見交換</li> </ul>
第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 意見聴取を踏まえた事業計画説明</li> </ul>
第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 事業計画の決定</li> </ul>





都市・地域再生等利用区域	22第3項	<p data-bbox="595 1119 942 1150">広場、イベント施設、遊歩道</p> <p data-bbox="595 1162 1348 1193">船着場、船舶係留施設又は船舶上下架施設(斜路を含む。)</p> <p data-bbox="595 1205 1862 1333">前各号に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、広告柱、照明・音響施設、キャンプ場、バーベキュー場、切符売場、案内所、船舶修理場等、日よけ、船上食事施設、突出看板、川床</p> <p data-bbox="595 1345 1271 1376">その他都市及び地域の再生等のために利用する施設</p>
--------------	-------	---